

アサヒビール工場跡地購入の問題点①

跡地購入を決定する前に、すべきことがあります！

24,000,000,000円もの資金を投じる前に、整理・検討すべき課題が山積しています。

■これまでの経緯

アサヒビール(株)は本年8月、西宮工場を閉鎖します。これを受けて市は本年2月、工場跡地の一部を購入し、病院、体育館、南北道路、消防署、多目的・防災公園等を整備する考えを示しました。

市は、土地の購入・施設等の整備に必要な費用を240億円と算定しています。しかしながら、この計画には土地購入の必要性や財源の確保等、多くの問題があります。

■跡地の購入は必要ですか？

本市には福祉、教育、子育て支援、社会資本(公共施設・道路・上下水道等)の老朽化対策等、

重要な課題が整理されないまま山積しています。まずは、

- 市政における課題の明確化
- 各課題の優先順位の検討
- 課題を解決するために必要な費用の精査
- 費用を捻出するために必要な財源の精査

を行うべきです。その上で、なお、

- アサヒビール工場跡地の購入と、それに関連する事業の優先順位が高いこと
- 必要な財源が確保できること

が明らかになった場合に初めて、跡地の購入・事業の実施を検討すべきです。

アサヒビール工場跡地購入の問題点②

えっ！？西宮市立中央病院の跡地を売却？？？

地域の教育/子育て支援環境を悪化させる計画には反対です！

■市が示した計画

市は、アサヒビール工場跡地の購入に必要な財源を捻出するため、保有する施設の一部を移転し、その跡地を売却する計画を示しました(表①参照)。しかしながら、施設移転後の跡地を売却した場合、重大な問題が発生します。

【表①】売却予定地と売却予想額(単位:億円)

売却予定地	売却予想額
西宮市立中央病院跡地	24.8
西宮市立中央体育館跡地	27.9
西宮消防署跡地	3.4
合計	56.1

■病院の移転・跡地売却に反対です！

西宮市立中央病院(以下、中央病院)を移転し、跡地を売却した場合、大規模な住宅開発が行われるのは確実です。一方で、中央病院が位置する高木小学校区の人口は増え続けており、地域の教育/子育て支援施設の不足は深刻です。

- ◎高木小学校
⇒校舎建替後、撤去予定だった仮設校舎を、教室不足のため工事完了後も使用
⇒児童・保護者が入り切らないため、運動会を二部制、音楽会を三部制で実施
⇒校庭の面積が不足しているため、授業・学級活動で隣接する高木公園の使用が常態化
- ◎瓦木中学校
⇒現在、教室不足のため仮設校舎が利用されているが、今後、さらに仮設校舎の増築が必要
- ◎高木幼稚園
⇒4歳児募集の倍率が、市立幼稚園中・最高の2.53倍(本来の定員30名で比較・2012年度実績)
- ◎校区内の3保育所
⇒本来の定員を大幅に上回る児童を受け入れているにも関わらず、多数の待機児童が発生

地域の教育/子育て支援環境を一層悪化させる中央病院の移転・跡地売却に、断固反対します。

アサヒビール工場跡地購入の問題点③

法律を守らなくて、いいんですか？

西宮中央運動公園の現状を是正すべきです！

■跡地の売却ではなく、法令の順守を！

アサヒビール工場跡地への移転候補の一つである西宮市立中央体育館(表①参照)は、西宮中央運動公園内に位置しています(図①参照)。西宮中央運動公園(以下、中央運動公園)は法が定める「都市公園」であり、陸上競技場・野球場等の運動施設が公園全体に占める割合を50%以内とするよう義務付けられています。ところが中央運動公園では、運動施設の面積が公園の約55%を占めています。**中央運動公園は都市公園法が定める基準を逸脱した状態にあるのです。**

西宮市立中央体育館(以下、中央体育館)を移転する場合、市が跡地を公園として整備することで運動施設の面積は公園の50%以下となります。

これによって、法の定める基準を逸脱した現状は是正されます。一方で跡地を売却すれば現状を是正する機会は失われます。行政には、法を守り、守らせる責任があります。**中央体育館を移転するのであれば、跡地を公園として整備すべきです。**

【図①】中央運動公園/中央体育館の位置図

データ量節約のため、削除しました。あしからず、ご了解下さい。

アサヒビール工場跡地購入の問題点④

小・中学校の上空を通る道路を作るつもりですか？

南北道路の実現には無理があります。

■無謀な計画の見直しを！

市は、アサヒビール工場跡地に道路を整備し、将来的に、国道2号線とJR東海道線・北側を結ぶ考えを示しました(以下、南北道路)。しかしながら、工場跡地の東には名神高速、西には阪急・今津南線が存在します。当然、南北道路は両者に挟まれた区域の中に整備されるはずですが、これと接するJR東海道線の北側には深津小学校・中学校が立地しています(図②参照)。**国道2号線とJR東海道線・北側を結ぶ道路を整備するためには、深津小・中学校の上空を通す以外ないのです。**またJR東海道線・北側には学校以外にも、住宅・病院・自動車学校等、様々な施設が林立しています。大規模な区画整理等を行わない限り、このような地域に南北道路を整備する計画の実現は不可能です。**市内には数十年前から計**

画されながら手付かずとなっている道路が複数存在しています。今回の南北道路も同様に計画倒れとなる可能性が極めて高いと思われます。計画の早急な見直しを強く求めてまいります。

【図②】アサヒビール工場跡地周辺地図

データ量節約のため、削除しました。あしからず、ご了解下さい。